

員会の中でそれぞれ数回にわたり議論してきたところです。

公共施設の在り方基本方針につきましては、現在も継続して検討を重ねており、年度内には最終的な基本方針の策定を取りまとめたいと思っています。

ふるさと納税について

今年度のふるさと元気づくり基金事業への寄附金は、2月末現在で20名の方から合わせて436,822円の寄附があり、これまでの寄附総額は、2,919,222円となっています。また、現在寄附の申込みをされている方も数名おり、年度内には単年度で50万円、総額で300万円を超える見込みとなっています。寄附の申込みをされる方が年毎に増加しており、本制度についてより効果的な周知を図るとともに、その趣旨に多くの方から賛同いただけるよう期待しているところです。

電算システム共同化事業について

県内12町村で進めている電算システムの共同化について、本町関係では財務会計や人事給与、文書管理などの内部情報系システムと税務申告システムが既に共同化されていますが、基幹系システムの本格的な共同化は本年9月1日の予定であり、現在作業を進めているところです。同システムは、直接住民サービスに係わるものであることから、秋田県町村電算システム共同事業組合および委託業者と連携を密にしながら、住民サービス向上のため慎重に進めます。

三種川監視カメラ設置計画について

昨年9月16日の台風18号による豪雨は、本町に甚大な被害をもたらしたことは記憶に新しいところです。

この時の反省から、降雨時における河川状況監視の必要性を痛感したところですが、職員が常時巡回し監視することは現実的でないことから、監視カメラの設置を計画したところであり、降雨時に河川状況確認の一助とするほか、町民への情報提供という観点から実施するものです。計画概要は、三種川の上流6箇所に監視カメラを設置し、本庁舎内にコントローラー、モニター、記録装置を設置、また、インターネットを利用することにより住民が河川状況を確認できる内容となっています。

未来づくり協働プログラムについて

本町はいち早くプログラムづくりに取り組み、県と協議を続けてきましたが、未だに成案に至っていないところです。この間、町・県・アドバイザーの微妙な考え方の相違からプログラムの見直しを余儀なくされました。また、今年度に入ってから、「じゅんさい情報センター」、「クアオルト」、「サンドクラフト」の

3本を柱にプログラムづくりを進めてきましたが、プログラムの一部を別途国庫補助事業で実施することとなったことから、再度事業の見直しが必要になったところです。

今後はクアオルトを大きな柱にじゅんさい情報センターも絡め、県と協働でプログラムづくりを進めます。

北海道ふるさと会について

新たに北海道みたね会（仮称）を結成するため、東京みたね会の設立を参考に準備を進めているところです。

準備にあたっては、八竜会の外崎会長ならびに琴丘会の近藤会長をはじめ役員の方のご理解・ご協力を得ており、今月18日にふるさと会設立準備委員会を開催し、11月に設立総会を開催の方向で、具体的な進め方等について協議する運びとなっています。

新しいふるさと会には、多くの町出身者の方からご参加いただきたく、広報みたね2月号で北海道在住の町出身者をご紹介くださるよう呼びかけていますが、特に山本地域出身者につきましては、北海道ふるさと会がなかったことから把握できない状況ですので、改めて町民の皆さまのご協力をお願いするところです。

クアオルト研究会について

これまで、8回におよぶ研究会の開催を通して、事業展開の方向性を検討するとともに、5つの健康ウォーキングモデルコースを設定し、実際に体験したり、先進地である上山温泉クアオルト協議会の富士副会長を招きアドバイスをいただくなど、先進事例を勉強してきました。

1月末には、研究会のメンバーが第4回温泉クアオルト研究会in田辺・熊野に参加し、地域資源を活かした健康保養のまちづくりを学ぶとともに先進地の方と交流を深めたところです。また、2月16日には、研究会の勉強を兼ねながら「三種型クアオルト健康ウォーキング大会」を開催し、町民の方にクアオルトを体験してもらい、ご意見をいただいたところです。

この後、研究の成果を報告書にまとめ、さらに研究を深めながら町民の健康づくりと交流人口の拡大を図れるよう進めたいと考えています。

三種町消防団出初式について

1月4日、琴丘総合体育館を主会場に団員365名が一堂に会して行われました。当日は、各地区での行進およびパレードを行い、会場を総合体育館に移してから、安全祈願祭、観閲式に引き続き式典が行われ、県知事表彰、県消防協会会長表彰など、111名の団員と4の優良夜警団、23の無火災分団に、それぞれ表彰状と感謝状が贈呈されました。関係者は、今年も町民の財産と安全を守るため、その心構えを新たにしました。